

科目名称 (Course Title)				担当教員(Instructor)	
医療管理論Ⅲ				星 雅文	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2単位	3年次	講義	無	無
授業の概要 (Course Description)					
<p>本講では、医療管理論Ⅱの後半3回の講義で学んだ医療保険制度、および診療報酬の算定に関する知識を基に、わが国の医療保険の下での診療報酬制度についてさらに詳しく学ぶ。</p> <p>診療報酬制度を全般的に理解した上で、DPC/PDPS (Diagnosis Procedure Combination / Per-Diem Payment System) 制度について集中的に学ぶ。DPC/PDPSは、診療情報管理士が全国の病院において必要とされる契機となった、入院診療報酬の包括支払制度である。この制度の根幹は、診療情報管理士が主担となって作成し、国に提出するデータである。提出データに何らかの不備があれば、病院に対してペナルティが課せられる。それは財政面で病院が追い込まれるほど厳しいため、診療情報管理士の能力が病院経営を左右する。ゆえに本講は最も重要な専門科目の一つである。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
<ol style="list-style-type: none"> 1) 医療機関が診療報酬を得るための制度や手続きについて説明することができる。 2) 入院診療報酬包括支払制度 (DPC/PDPS) について説明することができる。 3) 診療情報管理士とDPC/PDPSの関わりについて、具体的に説明することができる。 4) 介護報酬の請求について、仕組みを説明することができる。 					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	わが国の医療保険制度と診療情報管理				第3章
第 2 回	保険診療と医療費 (診療報酬) 支払いの仕組み				
第 3 回	診療報酬の請求と診療報酬明細書 (レセプト) について				
第 4 回	保険者、公費制度における診療報酬請求について				
第 5 回	ケースミックス区分法と診断群分類の開発と現状				
第 6 回	DPC (Diagnosis Procedure Combination) の概要と決定方法				
第 7 回	DPCと包括評価と包括支払の算定方法について				
第 8 回	DPCにおける各種係数について				
第 9 回	DPCと基礎調査、提出データの作成について				
第 10 回	介護保険制度の概要と介護報酬の請求について				
第 11 回	診療情報管理における各種データの活用<コンピュータ演習>				
第 12 回	医療機関の医事統計と各種指標の導出方法<コンピュータ演習>				
第 13 回	医療管理論Ⅰの総復習(重要ポイントの復習と問題演習)				第1章 ～ 第3章
第 14 回	医療管理論Ⅱの総復習(重要ポイントの復習と問題演習)				
第 15 回	医療管理論Ⅲの総復習(重要ポイントの復習と問題演習)				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<p>2年次後期までに学んだ「医療管理論Ⅰ・Ⅱ」の内容を教科書で復習してほしい。そして、講義において触れた箇所のノートと教科書の該当ページを一読すること。医療管理論Ⅰ・Ⅱから引き続き現れる医療の専門用語に早く慣れるためにも教科書を存分に活用する (マーカー、書き込みなどで大いに汚す) こと。</p>					

成績評価の方法と基準(Grading)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 期末試験 (70%) ・ 中間テスト (30%) 	<p>秀 : 診療報酬制度、DPC/PDPSについて説明ができ、かつ、問題点を的確に指摘できている。</p> <p>優 : 診療報酬制度、DPC/PDPS動について説明ができている。</p> <p>良 : 診療報酬制度、DPC/PDPSについてキーワードを把握し、述べることができている。</p> <p>可 : 診療報酬制度、DPC/PDPSのキーワードの理解において最低限の基準を満たしている。</p>
<p>テキスト (Textbook)</p>	<p>【書名】 診療情報管理Ⅲ 【著者】 日本病院会 (第1～3章)</p> <p>【出版社】 株式会社日本病院共済会 【出版年】 2018年7月版</p>
<p>参考書・資料等 (Supplementary Reading)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療情報管理士教育問題集(専門課程) : (社)日本病院会 ・ <イラスト図解>病院のしくみ : 日本実業出版社
<p>備考 (Other Information)</p>	<p>医療の専門科目は各回の講義内容が次の講義につながるが多いため、欠席により講義に付いていけなくなる恐れがある。事情によりやむなく欠席した場合は、後日必ず資料などを受け取り、講義出席者と同様の復習を行うなど、積極的に取り組んでいただきたい。</p>
<p>教員との連絡方法 (Contact With Instructor)</p>	<p>講義や会議、あるいは出張などにより研究室に不在であることが多いため、火急の際には下記の連絡手段を用いてアポを取ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Email : hoshi-masatake@fukuchiyama.ac.jp ・ 携帯電話 : 090-1616-8855 (ショートメッセージ可)